

**【参考】 データチェック～電子納品における
一連の作業と実施イメージ**

1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

受注者（施工業者等）

■ 本項目の説明箇所

完成平面図データ

道路施設基本データ

(1) 道路工事完成図等チェックプログラム

チェック結果

(2) 目視によるチェック※1

電子成果品、出力資料のチェック

電子納品チェックシステムによるチェック

※1:参考資料
「目視検証マニュアル」

発注者（監督職員）



電子成果品、出力資料

電子成果品、出力資料のチェック※2

検証作業委託機関による目視検証

※2:電子成果品、出力資料に不備があった場合は受注者に差し戻し



登録担当（技術事務所等）



電子成果品、出力資料

「電子納品・保管管理システム」への登録※3

自動化済

「道路管理支援システム（道路平面図等管理システム）」への登録※3

※3:登録エラーの場合は発注者に差し戻し



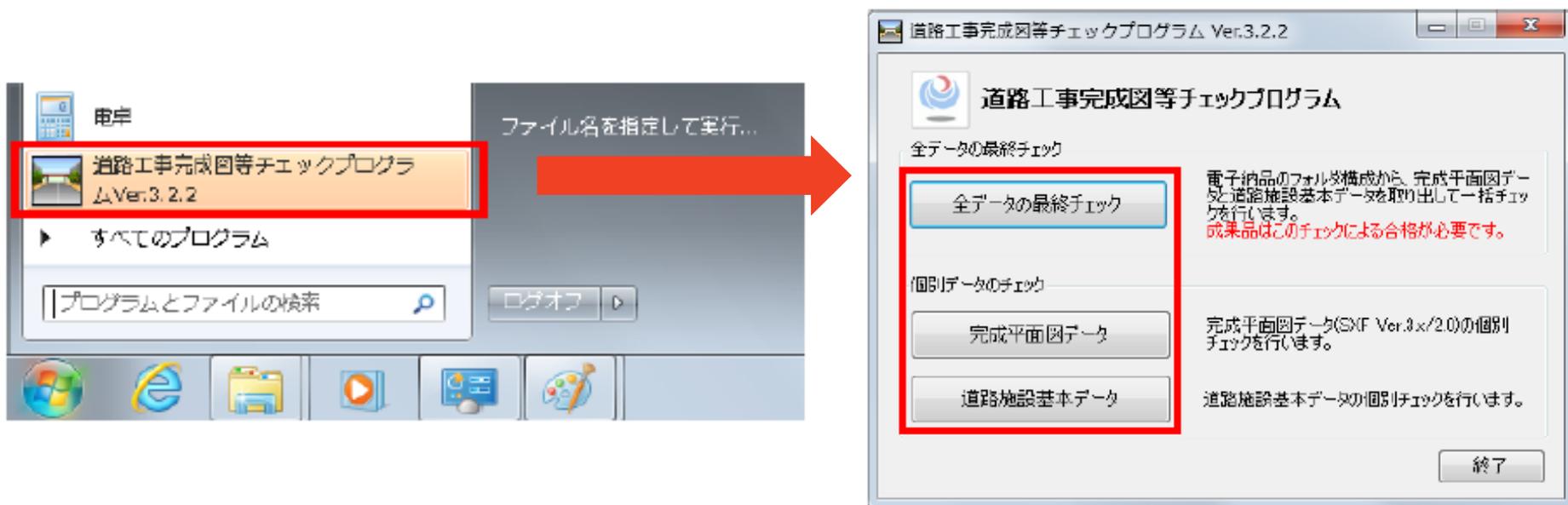
1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

【道路工事完成図等チェックプログラムVer.3.2.2 <利用マニュアル> 5.2 メニュー画面 図5-2】

受注者の皆様

(1) 完成平面図データのチェック

「道路工事完成図等チェックプログラム」を利用し、**要領P69の表20（プログラムによるチェック）**に示す方法についてチェックを行う。



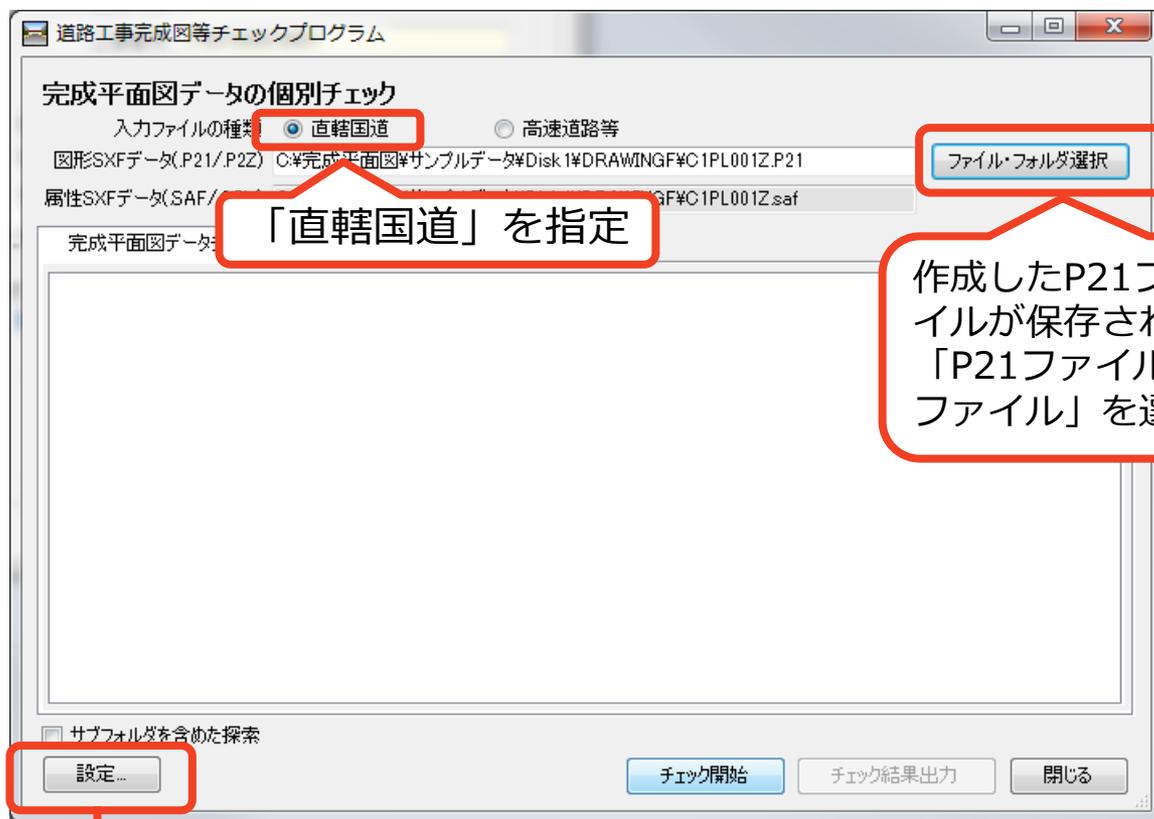
1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

【道路工事完成図等チェックプログラムVer.3.2.2 <利用マニュアル> 7.1.1 チェック方法 図7-1】

受注者の皆様

(1) 完成平面図データのチェック

① チェック対象ファイルの選択



各種設定画面②～⑤

1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

【道路工事完成図等チェックプログラムVer.3.2.2 <利用マニュアル> 7.1.2 チェック内容の設定 図7-5,6】

受注者の皆様

(1) 完成平面図データのチェック

② 設定値の入力（チェック範囲）

⇒座標に関する正確なチェックを行うために必ず設定する。

完成平面図の位置する平面直角座標系（1～19系）を選択する。系番号が間違っている場合、座標に関するチェックが正しく処理されないので注意。

住所コードを入れて「判定」ボタンを指示すると、住所コードに該当する平面直角座標系番号が設定される

住所コードで座標系を判定して設定

12345 判定

座標範囲

【経度】	西側境界座標経度	123	度	12	分	12	秒
	東側境界座標経度	123	度	12	分	12	秒
【緯度】	北側境界座標緯度	012	度	12	分	12	秒
	南側境界座標緯度	012	度	12	分	12	秒

クリア

完成平面図の範囲の矩形領域を表す緯度・経度※を入力する。一部でも未入力の場合は、作図範囲に関するチェックが正しく処理されないので注意。

※ 電子納品で作成する工事管理ファイル（INDEX_C.XML）における「境界座標情報」に相当する値。西側及び東側の経度、北側及び南側の緯度を入力する。単位は度（3桁）分（2桁）秒（2桁）であり、秒について小数点以下は不要。

1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

【道路工事完成図等チェックプログラムVer.3.2.2 <利用マニュアル> 7.1.2 チェック内容の設定 図7-7】

受注者の皆様

(1) 完成平面図データのチェック

② 設定値の入力（チェック範囲）

設定

チェック範囲 オプション 全設定を初期化

座標系(世界測地系)

平面直角座標 第9系

対象レイヤ

責任主体 C:施工

設置日の範囲

工期開始日 2015/07/16 ~ 工期終了日 2015/07/16

設定読み込み... 設定書き出し... OK キャンセル

通常、完成平面図の段階（ライフサイクル）は「施工」であるが、それ以外の場合（設計、維持管理、測量）は、プルダウンリストにて変更する。段階によって、レイヤ名、ファイル名の頭文字が異なるため、変更する際は注意する。
C：施工、D：設計、M：維持管理、S：測量

1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

【道路工事完成図等チェックプログラムVer.3.2.2 <利用マニュアル> 7.1.2 チェック内容の設定 図7-8】

受注者の皆様

(1) 完成平面図データのチェック

③ 設定値の入力（時間）

⇒設置日に関する正確なチェックを行うために必ず設定する。

The screenshot displays the '座標系(世界測地系)' (Coordinate System) section with '平面直角座標' (Plane Rectangular Coordinate) set to '第9系' (No. 9). Below it is a '住所コードで座標系を判定して設定' (Set/Check coordinate system by postal code) field with '12345' and a '判定' (Check) button. The '座標範囲' (Coordinate Range) section shows '西側境界座標経度' (Longitude of West Boundary) with input fields for degrees, minutes, and seconds. The '設置日の範囲' (Date Range) section shows '工期開始日' (Start Date) as '2015/10/01' and '工期終了日' (End Date) as '2015/10/31'. A calendar pop-up for '2014年4月1日' (April 1, 2014) is shown on the right, with a red arrow pointing to the '工期終了日' field. The calendar table is as follows:

日	月	火	水	木	金	土
			2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

Callout 1: 既設地物の最も古い設置日※を入力する。(不明な場合は、未入力としてよい。)

Callout 2: 工期終了日※を入力する。

Calendar caption: カレンダーから設定可能

※ 単位は年（西暦4桁）月（2桁）日（2桁）であり、キーボードから手入力する場合は、それぞれを/（スラッシュ）で区切って入力する。 例：2014/04/01

1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

【道路工事完成図等チェックプログラムVer.3.2.2 <利用マニュアル> 7.1.2 チェック内容の設定 図7-9,10】

受注者の皆様

(1) 完成平面図データのチェック

④ 設定値の入力（オプション）

⇒チェックプログラムの補助機能（オプション）を使用するため設定する。

設定

チェック範囲 オプション 全設定を初期化

図形出力

エラー図形出力 ワーニング図形出力

処理時間(1図面に対する時間)

上限(min)

「エラー・ワーニング図形のSXF出力機能」※を使用する場合、チェックを入れる。

※ チェック後、エラーが検出された図形の検索を支援するため、その図形を図面ファイル (*.P21) と属性ファイル (*.SAF / *.CSV) に出力する補助機能。出力ファイルのバージョンは チェック対象図面に依存。

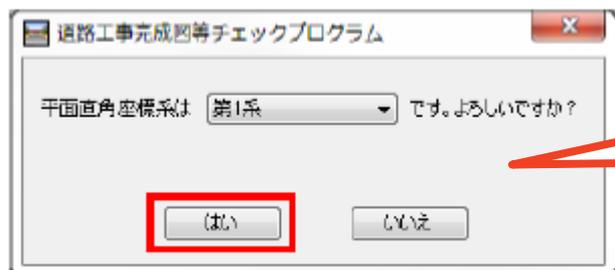
1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

【道路工事完成図等チェックプログラムVer.3.2.2 <利用マニュアル> 7.1.1 チェック方法 ④】

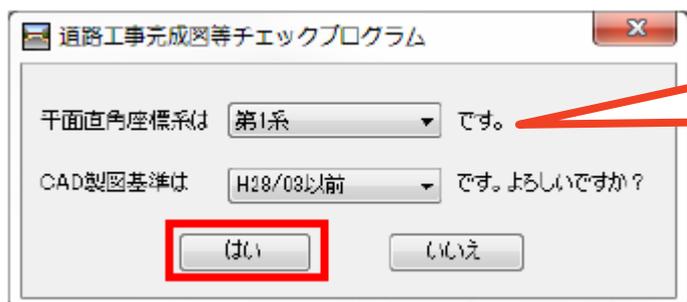
受注者の皆様

(1) 完成平面図データのチェック

④ チェック処理の実行



ファイルを選択した場合、
チェック対象の完成平面図の平面直角座標系の
系番号設定



フォルダを選択した場合、
チェック対象の完成平面図の平面直角座標系の
系番号、CAD製図基準の適応要領基準設定

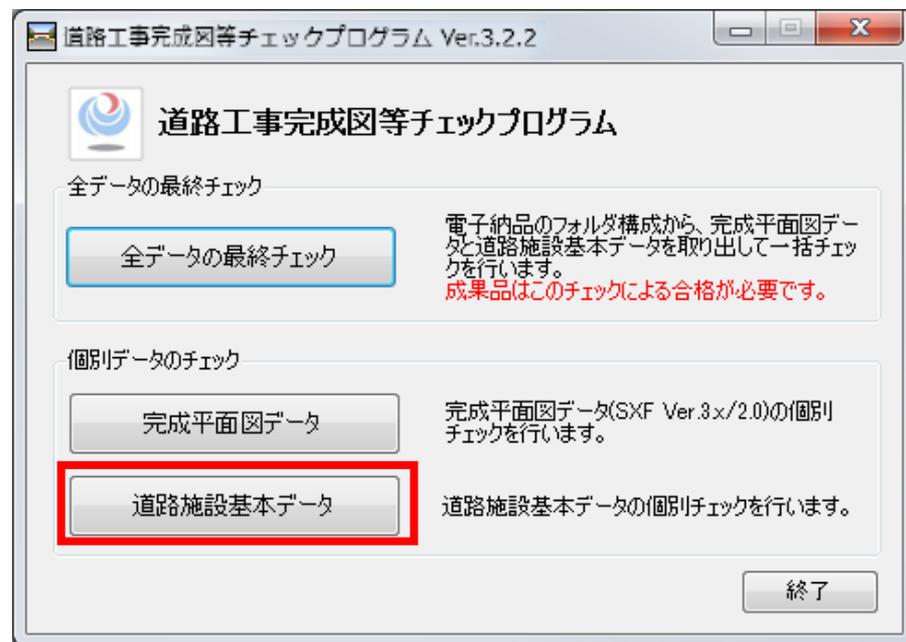
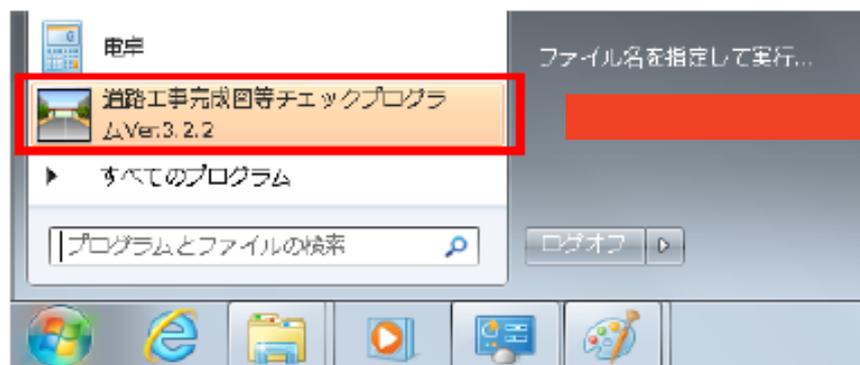
1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

【道路工事完成図等チェックプログラムVer.3.2.2 <利用マニュアル> 5.2メニュー画面 図5-2】

受注者の皆様

(2) 道路施設基本データのチェック

⇒ 「道路工事完成図等チェックプログラム」を利用し、要領P70の表2-1（プログラムによるチェック）に示す内容についてチェックを行う。



1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

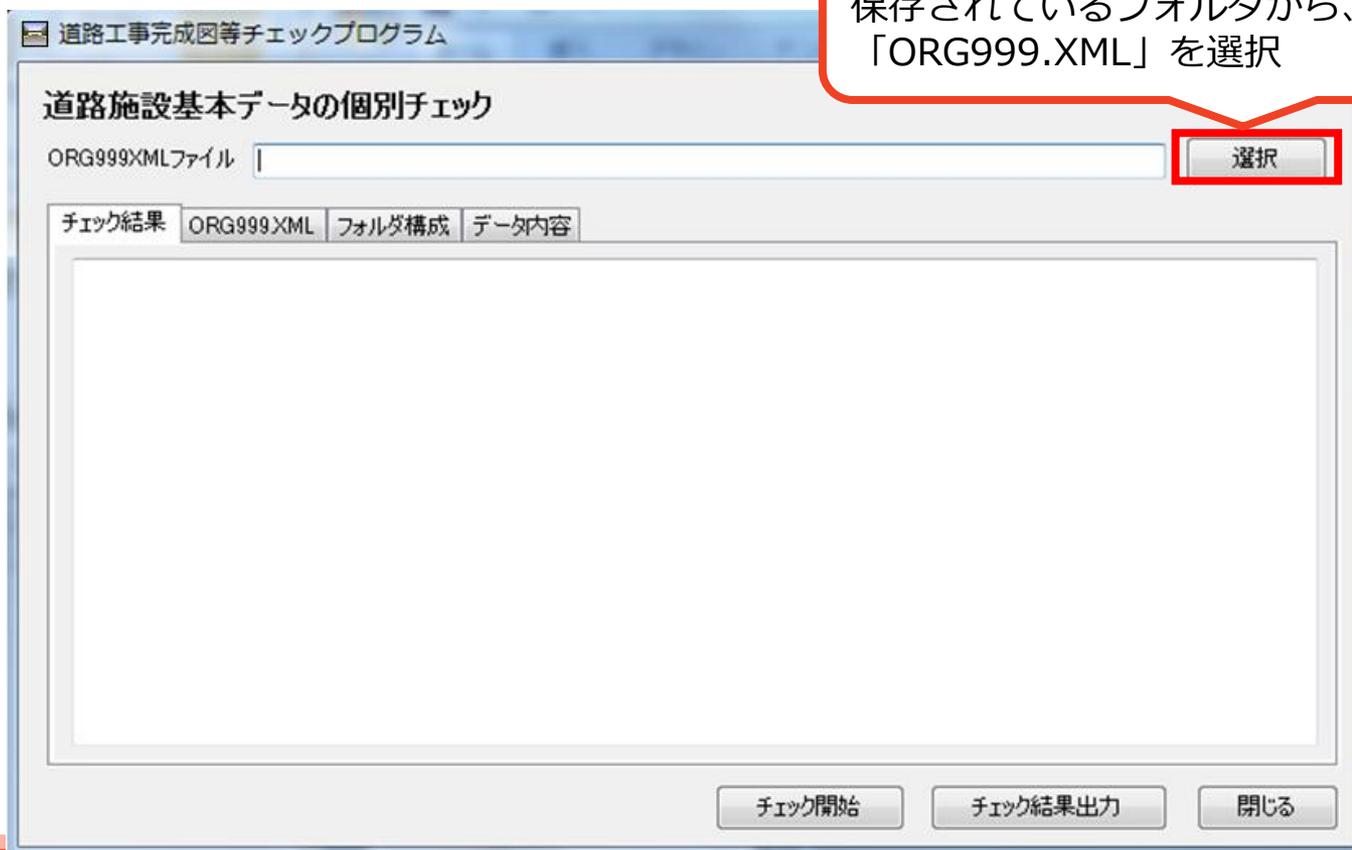
【道路工事完成図等チェックプログラムVer.3.2.2 <利用マニュアル> 8.1 データチェック 図8-1】

受注者の皆様

(2) 道路施設基本データのチェック

① チェック対象ファイルの選択

作成した道路施設基本データが保存されているフォルダから、「ORG999.XML」を選択



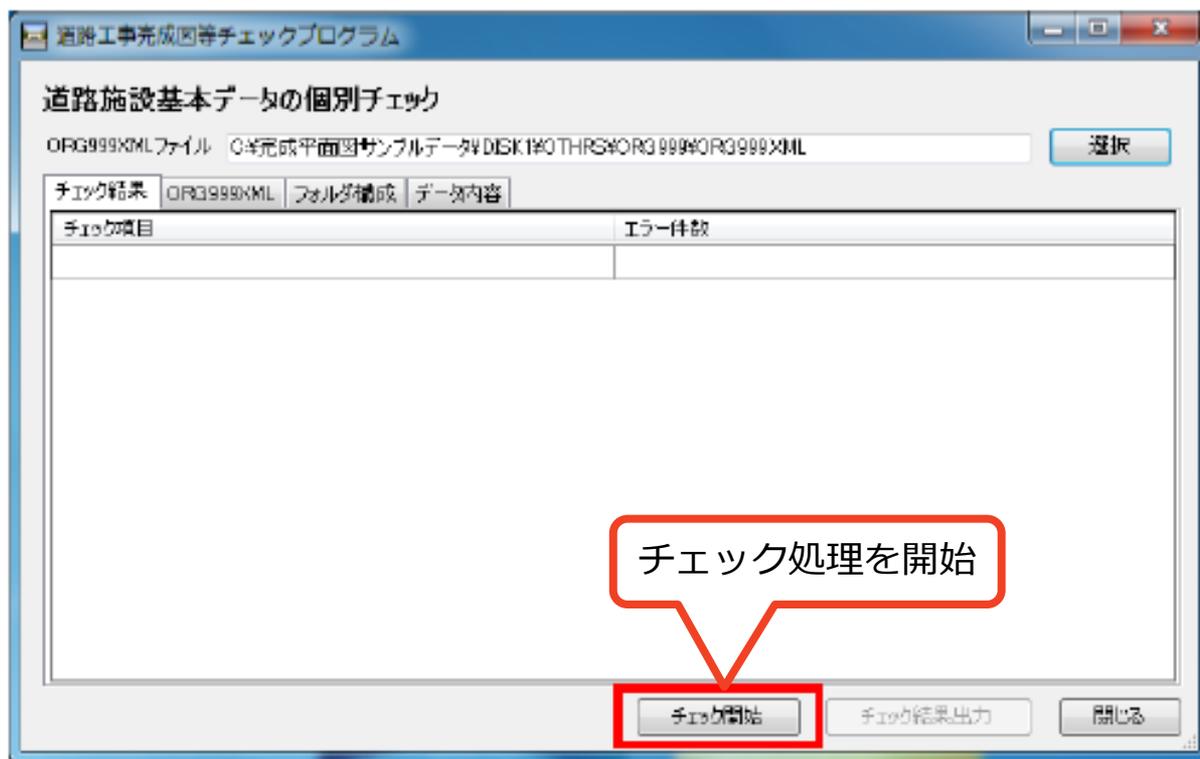
1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

【道路工事完成図等チェックプログラムVer.3.2.2 <利用マニュアル> 8.1 データチェック 図8-2】

受注者の皆様

(2) 道路施設基本データのチェック

② チェック処理の実行



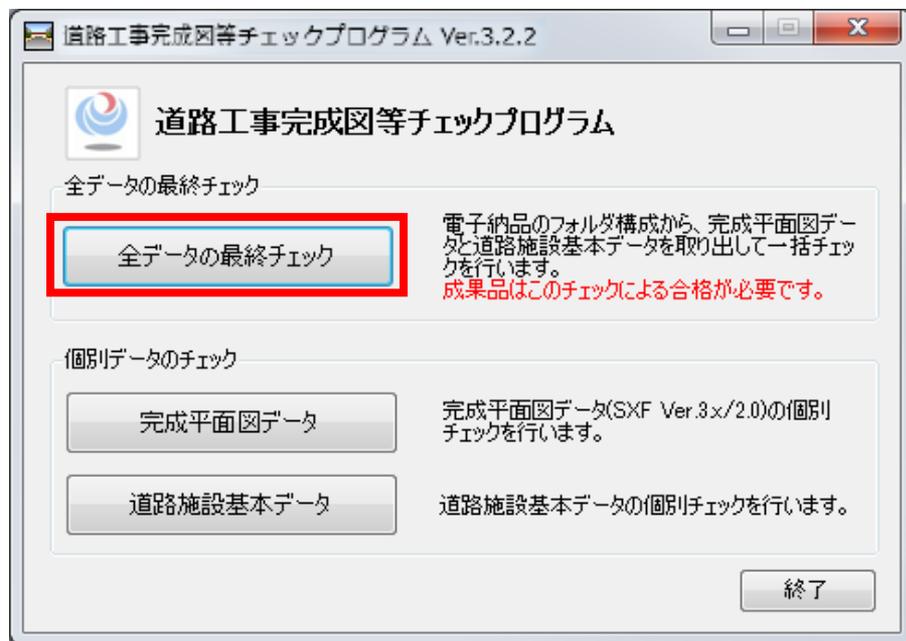
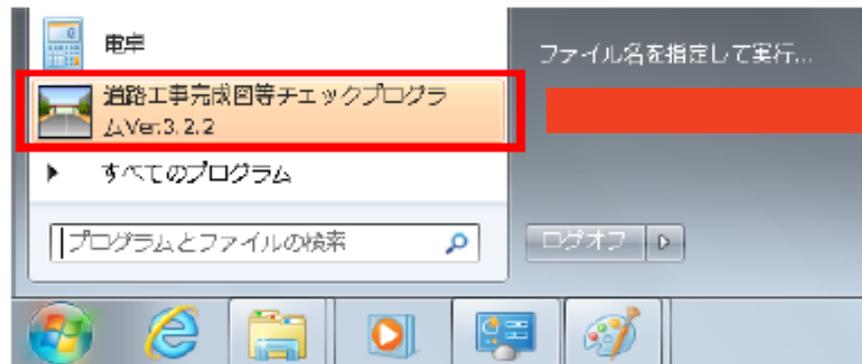
1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

【道路工事完成図等チェックプログラムVer.3.2.2 <利用マニュアル> 5.2メニュー画面 図5-2】

受注者の皆様

(3) 全データの最終チェック

⇒ 「道路工事完成図等チェックプログラム」を利用し、作成した完成平面図データおよび道路施設基本データ全体の一括チェックを行う。



1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

【道路工事完成図等チェックプログラムVer.3.2.2 <利用マニュアル> 6.1.1 チェック方法 図6-1】

受注者の皆様

(3) 全データの最終チェック

① チェック対象ファイルの選択

作成した電子成果に保存されているフォルダから、工事管理ファイルの「INDEX_C.XML」を選択。

道路工事完成図等チェックプログラム

全データの最終チェック

入力ファイルの種類 直轄国道 高速道路等

工事管理ファイル C:\完成平面図\サンプルデータ\Disk 1\INDEX_C.XML 選択

チェック概要 | チェック結果総括 | 完成平面図データチェック結果詳細 | 道路施設基本データチェック結果詳細

チェック範囲

座標系(世界測地系)
平面直角座標 第2系 (住所コード 44203)

座標範囲

西側境界座標経度	131	度	15	分	03	秒
東側境界座標経度	131	度	29	分	36	秒
北側境界座標緯度	033	度	33	分	14	秒
南側境界座標緯度	033	度	28	分	38	秒

対象レイヤ
責任主体 C:施工

設置日の範囲
工期開始日 2017-09-07 ~ 工期終了日 2018-02-28

工事概要

発注年度	2017
工事番号	2017896000010021
工事名称	〇〇舗装工事
発注者 - 大分類	国土交通省
発注者 - 中分類	〇〇地方整備局
発注者 - 小分類	〇〇事務所
請負者名/受注者名	株式会社〇〇

オプション設定

図形出力

<input type="checkbox"/> エラー図形出力	<input type="checkbox"/> 確認図形出力
----------------------------------	---------------------------------

チェック開始 | チェック結果出力 | 閉じる

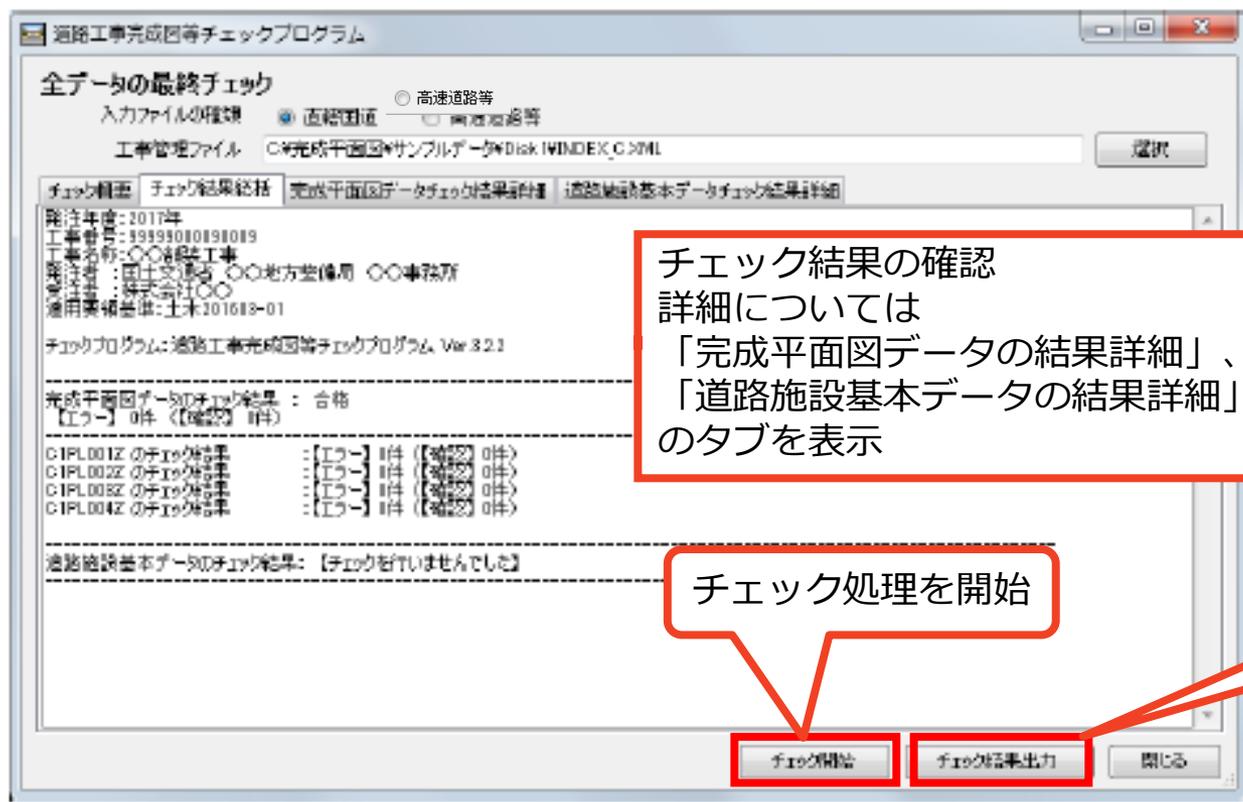
1. 「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック

【道路工事完成図等チェックプログラムVer.3.2.2 <利用マニュアル> 6.1.1 チェック方法 図6-2～7】

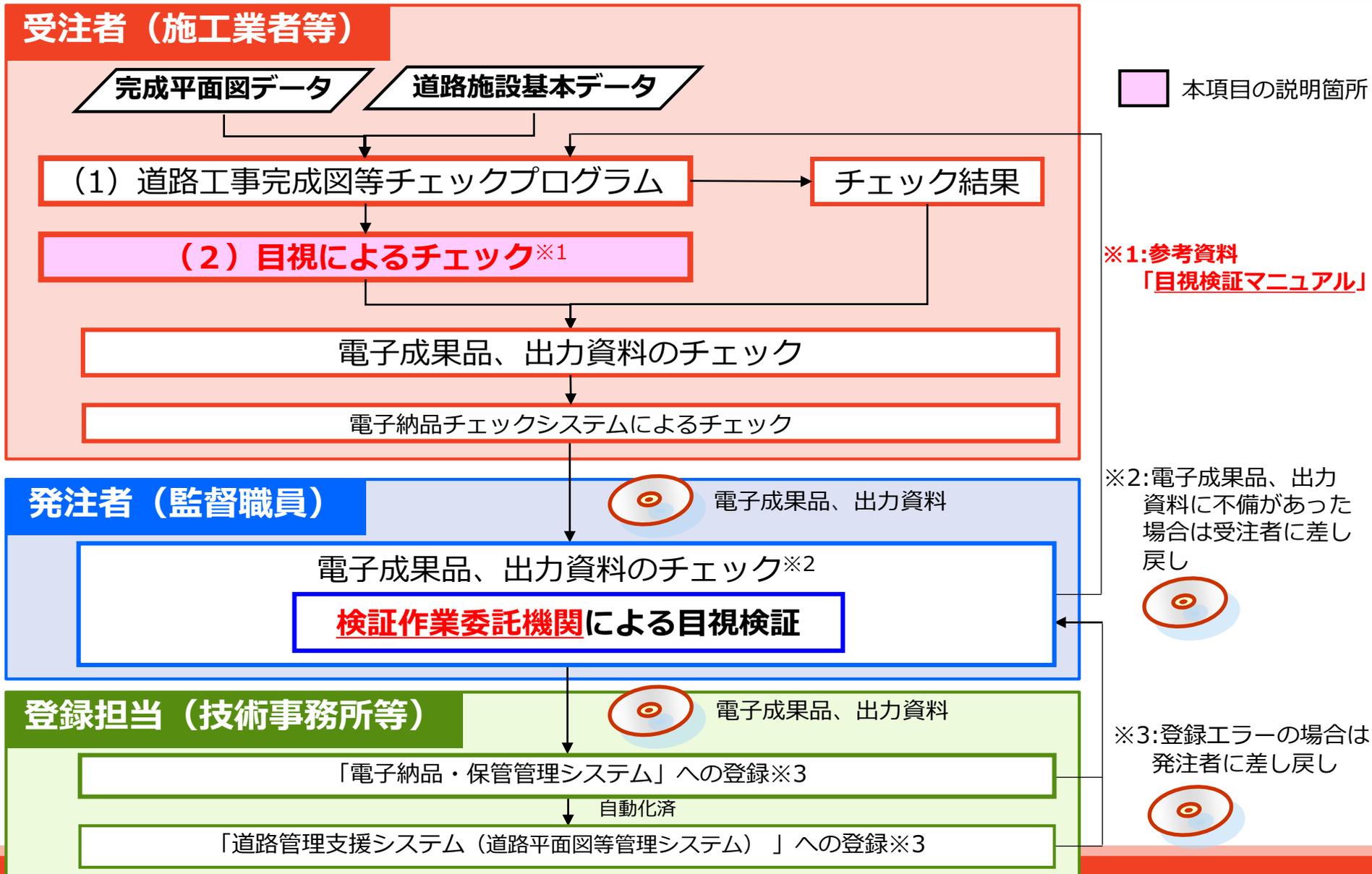
受注者の皆様

(3) 全データの最終チェック

② チェック処理の実行



2. 目視によるチェック

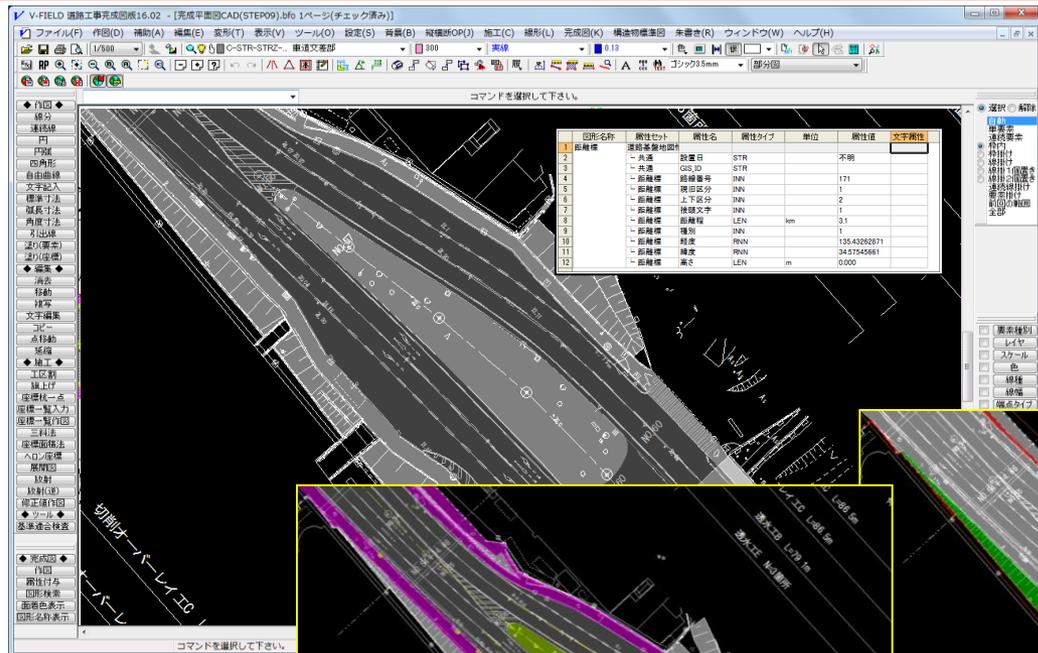


2. 目視によるチェック

受注者の皆様

(1) 完成平面図データの最終チェック

OCF 検定（道路基盤地図情報交換属性セット検定）に合格したCADソフト
またはビューアを利用し、**要領P69の表20（目視等によるチェック）**に示す
内容についてチェックを行う。



<チェック項目>

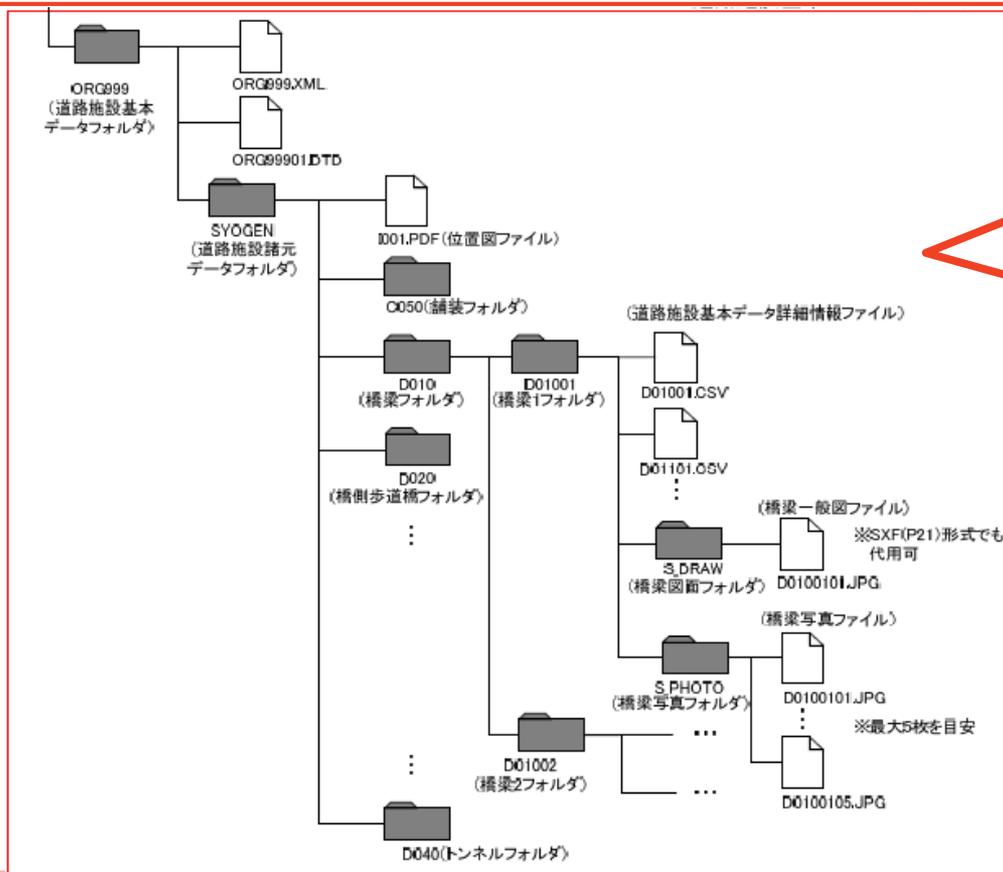
- ・データの過不足
- ・図形の正確性
- ・属性の正確性
(地物名、属性値)

2. 目視によるチェック

受注者の皆様

(2) 完成平面図データの最終チェック

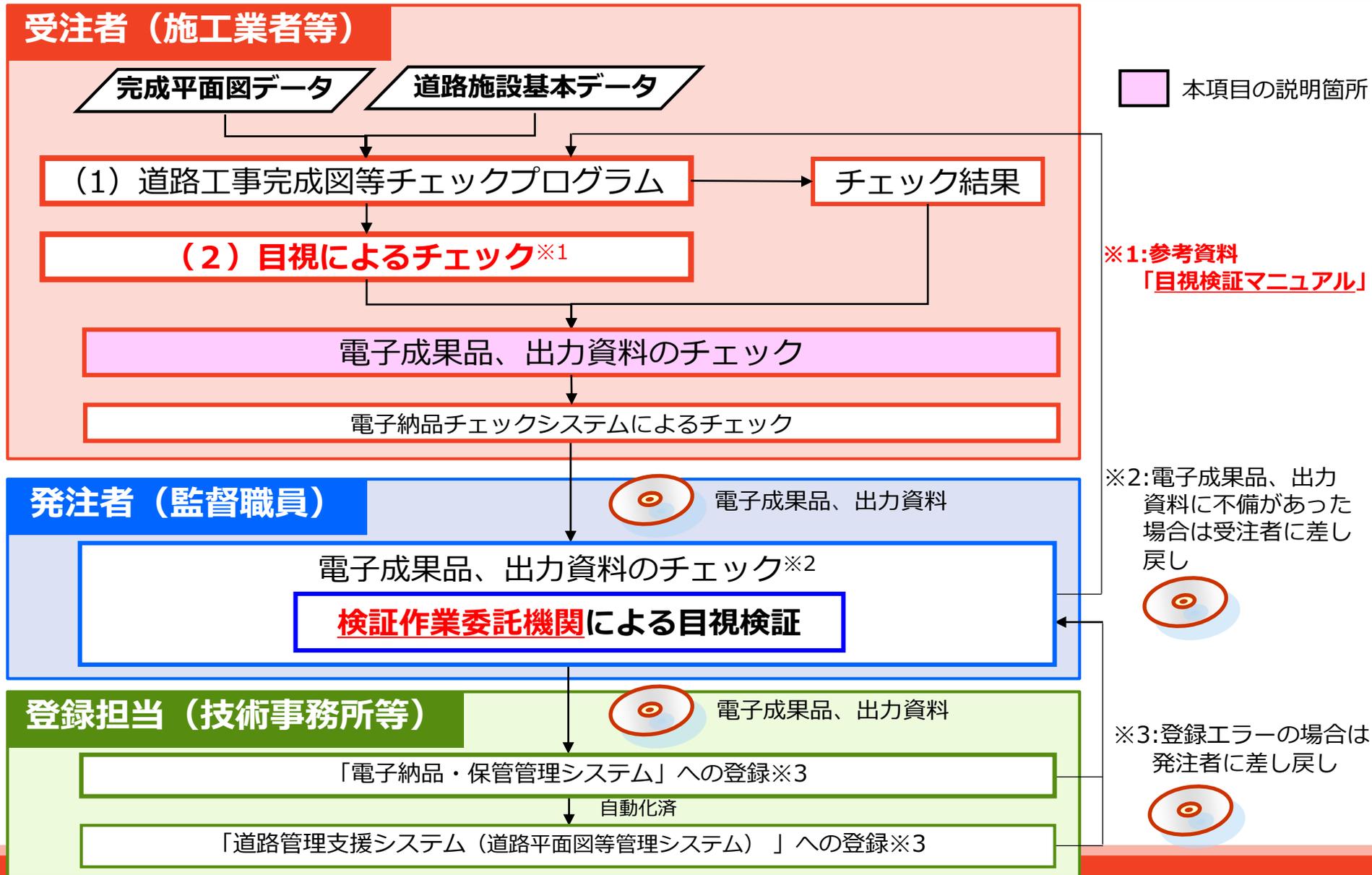
作成したフォルダおよびファイルを開き、**要領P70の表21（目視等によるチェック）**に示す内容についてチェックを行う。



＜チェック項目＞
データの過不足、妥当性

- ・全体
- ・詳細情報
- ・イメージデータ

3. 電子成果品、出力資料のチェック

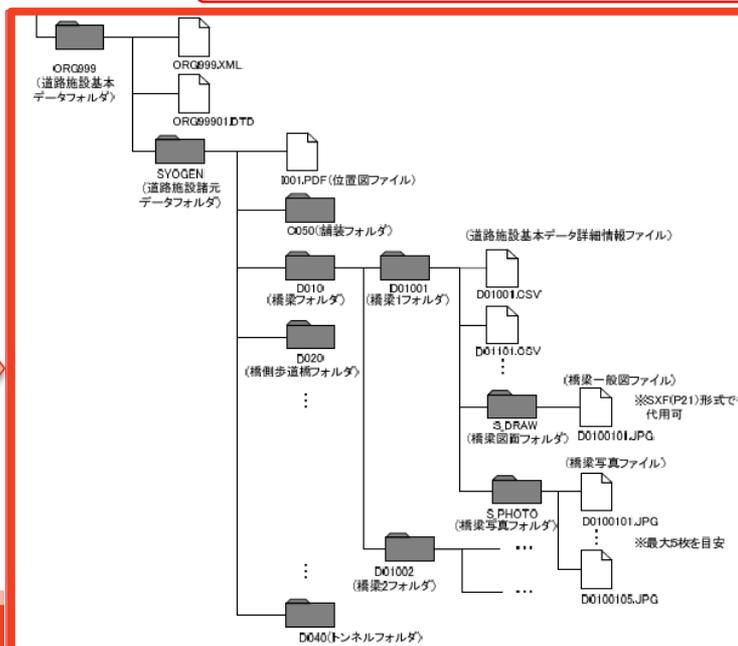
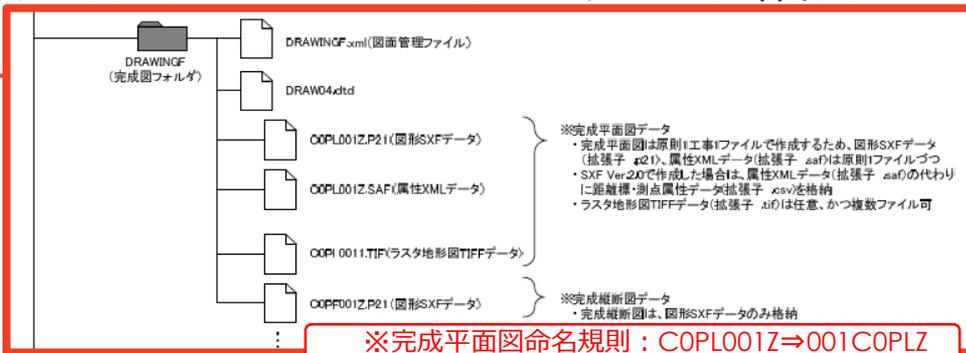
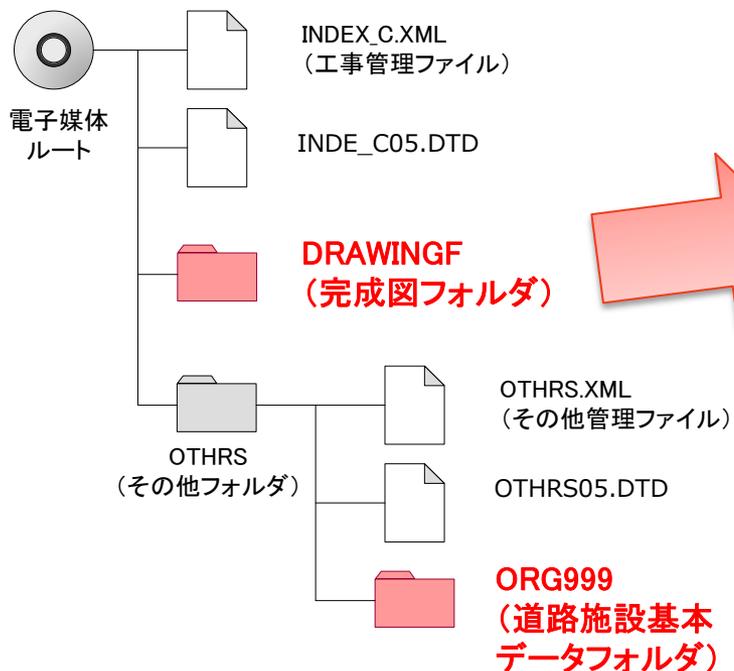


3. 電子成果品、出力資料のチェック

受注者の皆様

(1) 電子成果品のチェック

作成した電子成果品について、**要領P.66**に示すフォルダおよびファイルが保存されているかチェックする。



3. 電子成果品、出力資料のチェック

受注者の皆様

(2) 電子成果品のチェック

出力した紙面の資料に対し、要領P.73に示す内容についてチェックする。

① チェック結果記録

(様式1)

様式1

〇〇国道事務所
総務課長 〇〇 〇〇 様

〇〇建設株式会社
総務課長 〇〇 〇〇 様

チェック結果記録

本工事における道路工事完成図等のチェック結果を報告します。

1. 工事名 〇〇〇〇工事

2. 工期 平成〇〇年〇〇月〇〇日～平成〇〇年〇〇月〇〇日

3. チェック結果 ・完成平面図のチェック結果の詳細は別紙「チェック結果記録様式2」に示します。

4. 提出資料

<p>【電子データ (CD-R入り)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 完成平面図 SXP データ 完成縦断面 SXP データ 道路施設基本データ 管理ファイル <p>【出力資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> チェック結果記録 (様式1) 完成平面図等 完成縦断面図 完成平面図等 チェック結果記録 (様式2) 添 <p>※適用工事の分岐する資料</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">様式2</p> <p>結果記録</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>チェック結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>システムによるチェックの有無</td> <td>合格</td> </tr> <tr> <td>チェック項目</td> <td>合格</td> </tr> </tbody> </table> <p>以上</p>	項目	チェック結果	システムによるチェックの有無	合格	チェック項目	合格
項目	チェック結果						
システムによるチェックの有無	合格						
チェック項目	合格						

② 道路工事完成図等 チェックプログラム 結果ログ

チェック結果総括

発注年度：
工事番号：
工事名称：
発注者：
受注者：
適用要領基準：

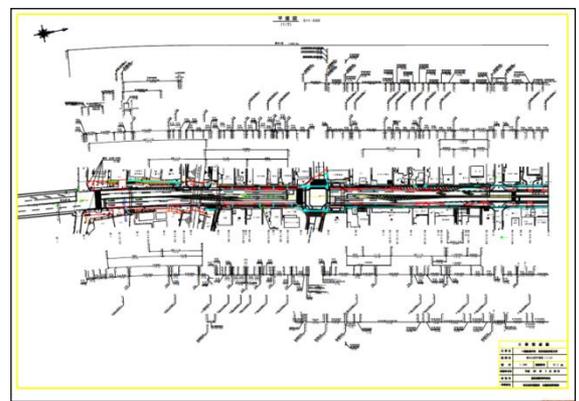
チェックプログラム：道路工事完成図等チェックプログラム Ver.3.2.2

完成平面図データのチェック結果：合格
【エラー】 0件 (【確認】 0件)

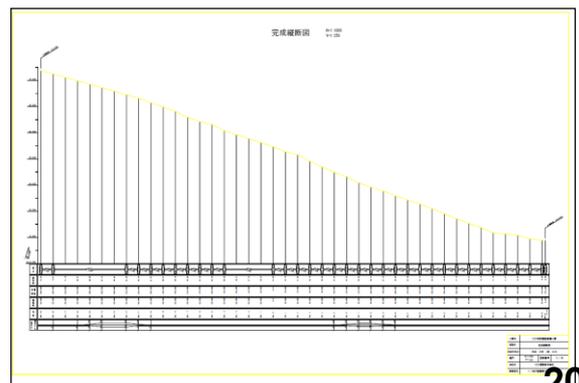
001CPLZのチェック結果：【エラー】 0件 (【確認】 0件)
002CPLZのチェック結果：【エラー】 0件 (【確認】 0件)
003CPLZのチェック結果：【エラー】 0件 (【確認】 0件)

道路施設基本データのチェック結果：合格
【エラー】 0件 (【確認】 0件)

③ 完成平面図



④ 完成縦断面図



4. 「電子納品チェックシステム」によるチェック

受注者（施工業者等）

■ 本項目の説明箇所

完成平面図データ

道路施設基本データ

(1) 道路工事完成図等チェックプログラム

チェック結果

(2) 目視によるチェック※1

電子成果品、出力資料のチェック

電子納品チェックシステムによるチェック

※1:参考資料
「目視検証マニュアル」

発注者（監督職員）



電子成果品、出力資料

電子成果品、出力資料のチェック※2

検証作業委託機関による目視検証

※2:電子成果品、出力資料に不備があった場合は受注者に差し戻し



登録担当（技術事務所等）



電子成果品、出力資料

「電子納品・保管管理システム」への登録※3

自動化済

「道路管理支援システム（道路平面図等管理システム）」への登録※3

※3:登録エラーの場合は発注者に差し戻し



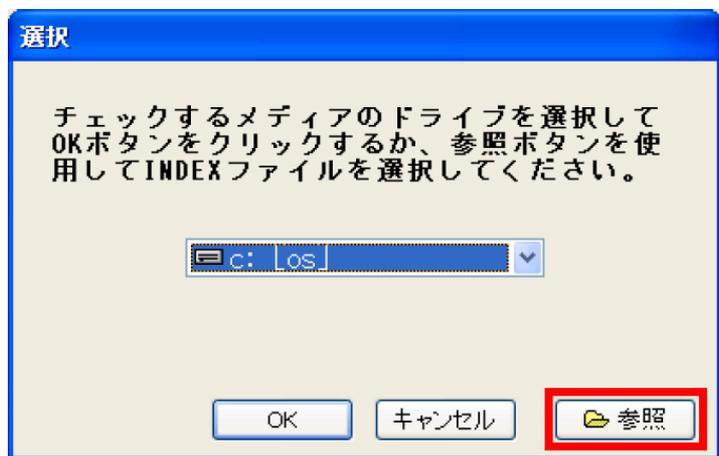
4. 「電子納品チェックシステム」によるチェック

受注者の皆様

【電子納品チェックシステムVer12.1利用マニュアル P.5】

(1) 電子納品データの選択

「電子納品チェックシステム」を利用し、作成した電子納品データに対し、**要領P.67**に示す内容についてチェックを行う。



電子納品データをメディア（CD-R等）に保存していない場合、参照ボタンより電子納品データが保存されているフォルダの工事管理ファイル「INDEX_C.XML」を選択

4. 「電子納品チェックシステム」によるチェック

受注者の皆様

【電子納品チェックシステムVer12.1利用マニュアル P.6】

(2) チェックを行うフォルダの設定

国土交通省直轄事業の場合、チェックを入れる

作成した電子納品データに含まれているフォルダにチェックを入れる

チェック処理を開始

チェックを行うフォルダの設定

工事完成図書関連

チェックするフォルダ名を指定してください。

- 国土交通省直轄事業の土木工事の成果品をチェック
- 電子成果品
 - 完成図面フォルダ(DRAWNGF)
 - 台帳フォルダ(REGISTER)
 - 地質データフォルダ(BORING)
 - その他フォルダ(OTHR)
- 工事帳票
 - 施工計画書フォルダ(PLAN)
 - 打合せ簿フォルダ(MEET)
 - その他フォルダ(OTHR)
- 工事写真
 - 工事写真フォルダ(PHOTO)
- 発注図
 - 発注図面フォルダ(DRAWNGS)

本チェックシステムでは上記フォルダ内の成果品と工事管理ファイル(INDEX_C.XML)をチェックします。

OK キャンセル

4. 「電子納品チェックシステム」によるチェック

受注者の皆様

【電子納品チェックシステムVer12.1利用マニュアル P.7】

(3) チェック処理の完了

使用されている 要領 及び 基準

工事名称
国道〇号〇〇舗装修繕工事

工事番号: 201011110123

工事完成図書の電子納品等要領 ※1

工事管理(INDEX_C.XML)	平成22年09月版で作成されています。
台帳管理(REGISTER.XML)	平成22年09月版で作成されています。
その他管理(OTHR.XML)	平成22年09月版で作成されています。
施工計画管理(PLAN.XML)	-
打合せ簿管理(MEET.XML)	-

CAD製図基準(案)

発注図面管理(DRAWINGS.XML)	-
完成図面管理(DRAWINGF.XML)	平成20年05月版で作成されています。

デジタル写真管理情報基準 ※2

写真管理(PHOTO.XML)	-
-----------------	---

地質・土質調査成果電子納品要領(案)

地質管理(BORING.XML)	平成20年12月版で作成されています。
------------------	---------------------

※1 20.5版までは「工事完成図書の電子納品要領(案)」
※2 20.5版までは「デジタル写真管理情報基準(案)」

OK

チェックした電子納品データ作成に使用されている要領及び基準を表示

結果表示

管理ファイルの有無	ファイル集計	ファイルの有無
	管理ファイル名	有無
	台帳管理ファイル(REGISTER.XML)	○
	その他管理ファイル(OTHR.XML)	○
	施工計画書管理ファイル(PLAN.XML)	○
	打合せ簿管理ファイル(MEET.XML)	○
	発注図面管理ファイル(DRAWINGS.XML)	-
	完成図面管理ファイル(DRAWINGF.XML)	○
	写真管理ファイル(PHOTO.XML)	○
	地質情報管理ファイル(BORING.XML)	○
	コア写真管理ファイル(BORING#PIC#COREPIC.XML)	○
	土質試験結果及び地盤調査管理ファイル(BORING#TEST#GRNDTST.XML)	○
	その他管理ファイル(BORING#OTHR#OTHRFLS.XML)	○

OK

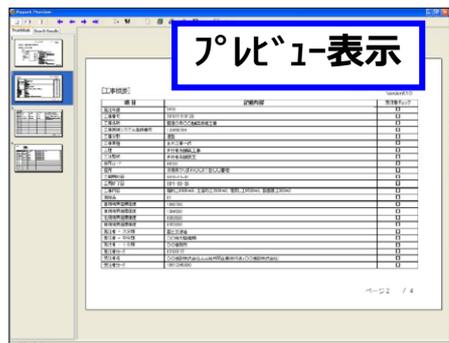
チェックした電子納品データに保存されているファイルの有無と集計結果を表示

4. 「電子納品チェックシステム」によるチェック

受注者の皆様

【電子納品チェックシステムVer12.1利用マニュアル P.9, P.17】

(4) チェック結果の確認



ファイル
出力
(CSV)

電子納品チェックシステム Ver8.0

ファイル(X) 設定(Y) ヘルプ(Z)

開く 結果出力 集計 ビューア 終了

工事番号: 201011110123
工事名称: 国道〇号〇〇舗装修繕工事

PDFの最大ファイルサイズは発注者の運用によって異なります。最大ファイルサイズは、メニューの「設定」で変更できます。

タブ内の数字はエラー(注意)の件数です。

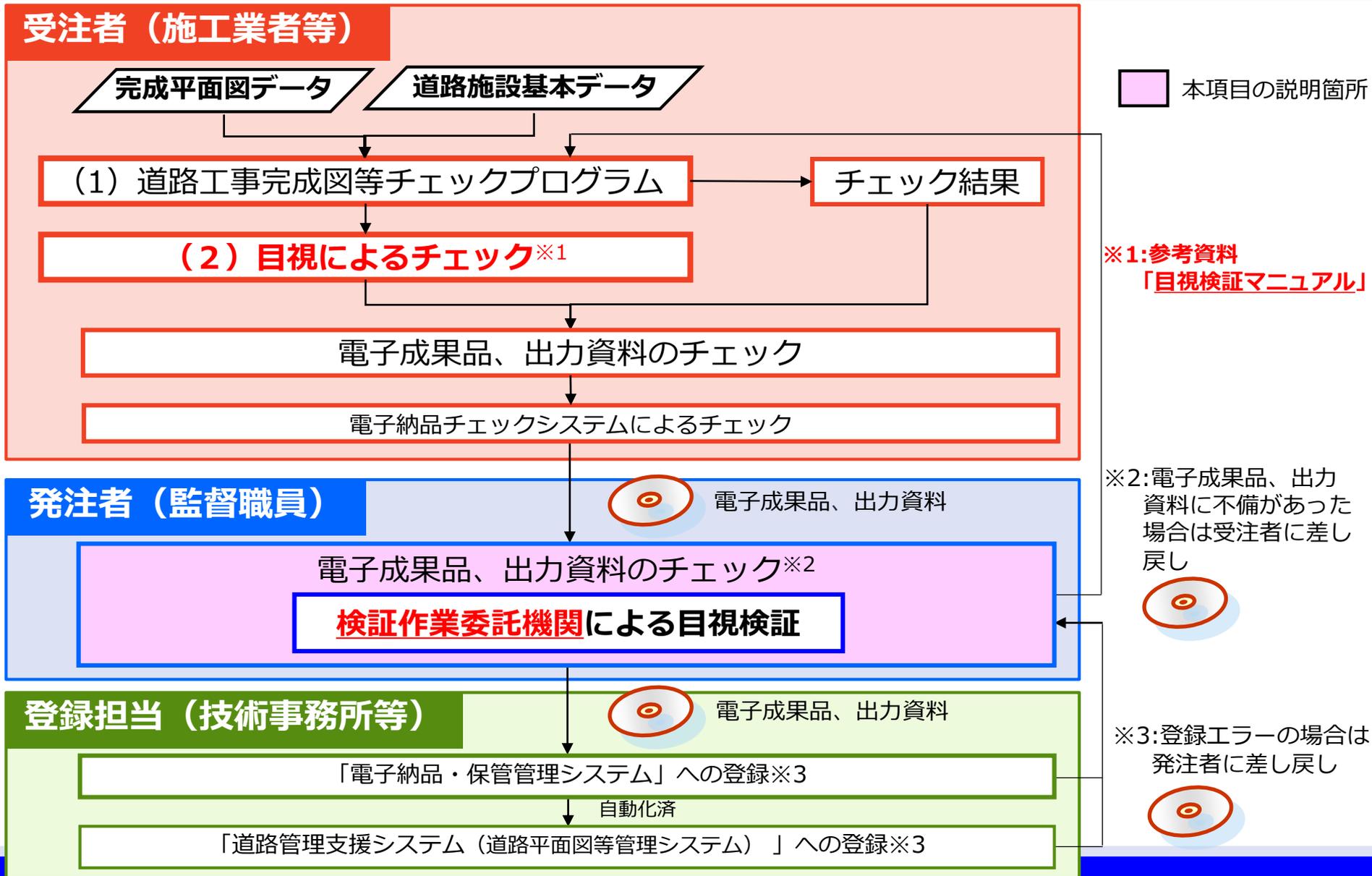
ファイル構成: 0 (0) 件 | XML構成: 0 (0) 件 | XML要素内容: 14 (0) 件 | CAD: 0 (0) 件

メッセージ説明 表の行を選択して「メッセージ説明」ボタンをクリックすると、メッセージの説明が表示されます。

メディア番号	ファイル名	タグ名	要素内容	メッセージ
1	REGISTER#REGIST<台帳サブフォルダ①	①23aB		【エラー】2全角文字半角英数字以外の文字'①2'が使用されています。
1	REGISTER#REGIST<資料名>	①23aB		【エラー】2全角文字半角英数字以外の文字'①2'が使用されています。
1	REGISTER#REGIST<台帳管理区分-大①	①23aB		【エラー】2全角文字半角英数字以外の文字'①2'が使用されています。
1	REGISTER#REGIST<台帳管理区分-小①	①23aB		【エラー】2全角文字半角英数字以外の文字'①2'が使用されています。
1	REGISTER#REGIST<シリアル番号>	①23aB		【エラー】2半角数字以外の文字'①2'が使用されています。
1	REGISTER#REGIST<シリアル番号>	①23aB		【エラー】3記述内容が 5
1	REGISTER#REGIST<オリジナルファイル①	①23aB		【エラー】2全角文字半角
1	REGISTER#REGIST<オリジナルファイル①	①23aB		【エラー】2全角文字半角
1	REGISTER#REGIST<シリアル番号>	①23aB		【エラー】140シリアル番
1	REGISTER#REGIST<受注者説明文>	①23aB		【エラー】2全角文字半角
1	REGISTER#REGIST<発注者説明文>	①23aB		【エラー】2全角文字半角

チェック結果の確認
詳細については
「ファイル構成」
「XML構成」
「XML要素内容」
「CAD」
のタブを表示

5. 電子成果品、出力資料のチェック

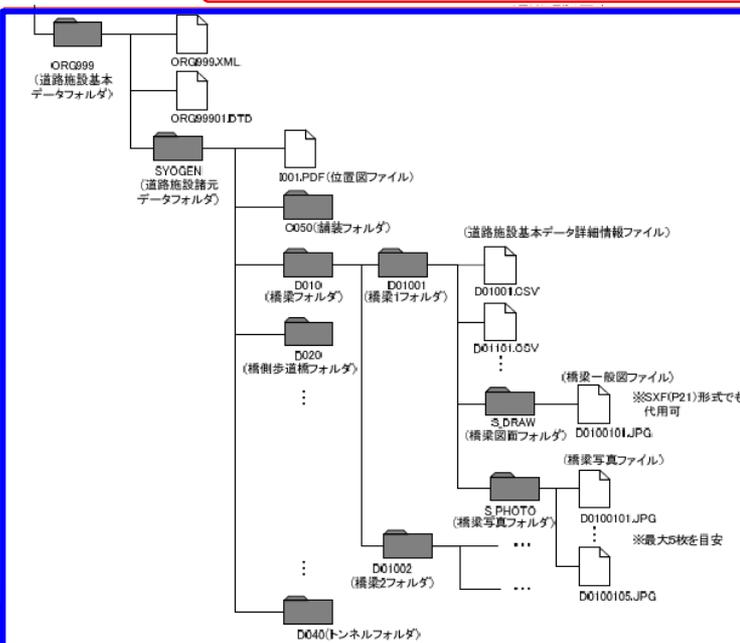
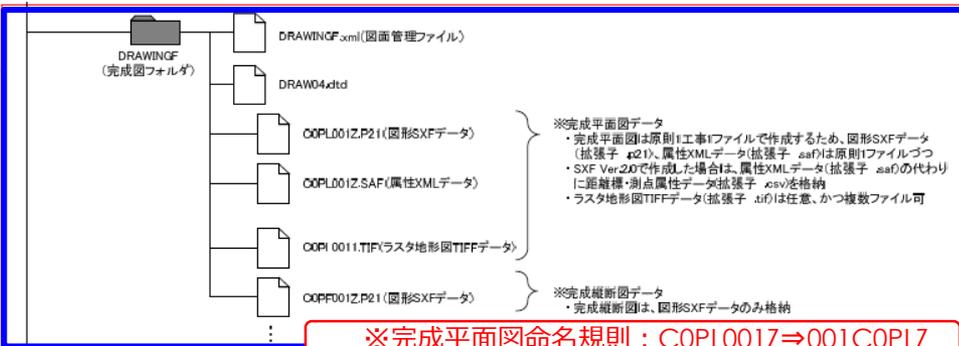
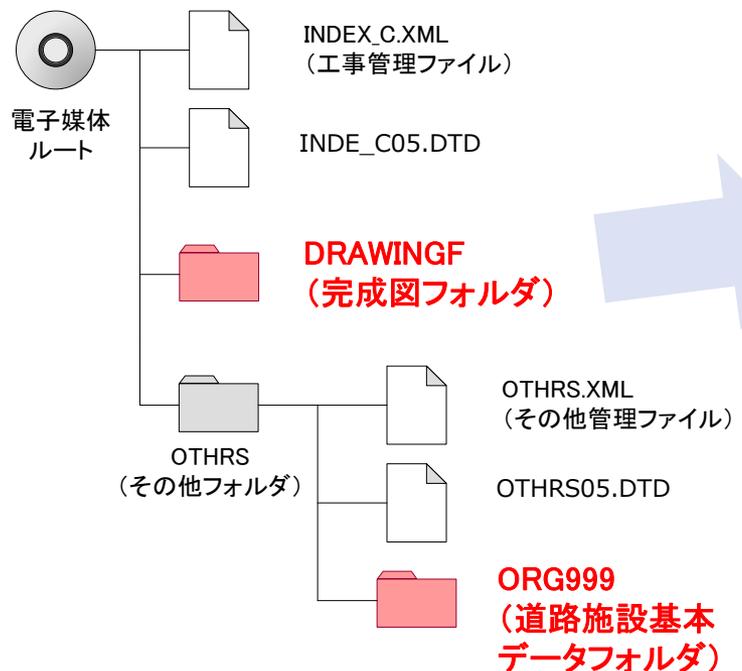


5. 電子成果品、出力資料のチェック

発注者（監督職員）の皆様

(1) 電子成果品のチェック

受領した電子成果品について、**要領P.66**に示すフォルダおよびファイルが保存されているかチェックする。



5. 電子成果品、出力資料のチェック

発注者（監督職員）の皆様

(2) 出力資料のチェック

受領した紙面の資料に対し、**要領P.73**に示す内容についてチェックする。

① チェック結果記録

(様式1)

様式1

〇〇市建設部
建設監督員 〇〇 〇〇 様

〇〇建設株式会社
現場代理人 〇〇 〇〇 印

チェック結果記録

本工事における道路工事完成図等のチェック結果を報告します。

1. 工事名 〇〇〇〇工事

2. 工期 平成〇〇年〇〇月〇〇日～平成〇〇年〇〇月〇〇日

3. チェック結果
・完成平面図のチェック結果の詳細は別添付チェック結果記録様式2に示します。

4. 提出資料

【電子データ（CD-R入り）】 ・完成平面図 SNP データ ・完成縦断面 SNP データ ・道路施設基本データ ・管理ファイル	一式
【出力資料】 ・チェック結果記録（様式1） ・完成平面図等 ・完成縦断面図 ・「完成平面図」チェック結果記録（様式2）※ ・道路工事の現場等チェックプログラム結果等が ※適用工事の分岐する資料	一式

以上

チェック結果		チェック 結果
001C1PLZのチェック結果：【エラー】0件（【確認】0件） 002C0PLZのチェック結果：【エラー】0件（【確認】0件） 003C0PLZのチェック結果：【エラー】0件（【確認】0件）		合格
道路施設基本データのチェック結果：合格		【エラー】0件（【確認】0件）

※各チェック項目については、自動監査機能があるものチェック結果欄に「○」を打つこと。

② 道路工事完成図等 チェックプログラム 結果ログ

チェック結果総括

発注年度：
工事番号：
工事名称：
発注者：
受注者：
適用要領基準：

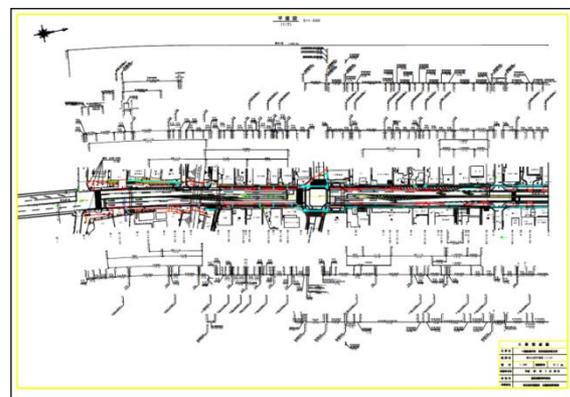
チェックプログラム：道路工事完成図等チェックプログラム Ver.3.2.2

完成平面図データのチェック結果：合格
【エラー】0件（【確認】0件）

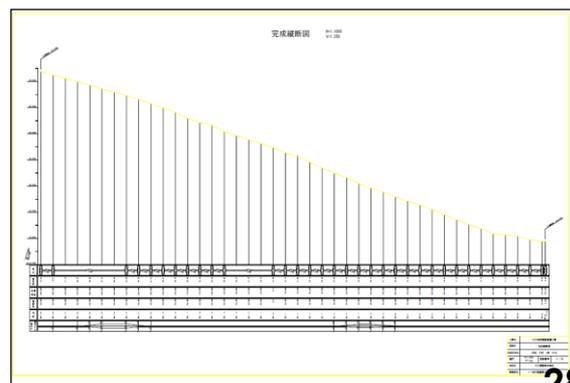
001C1PLZのチェック結果：【エラー】0件（【確認】0件）
002C0PLZのチェック結果：【エラー】0件（【確認】0件）
003C0PLZのチェック結果：【エラー】0件（【確認】0件）

道路施設基本データのチェック結果：合格
【エラー】0件（【確認】0件）

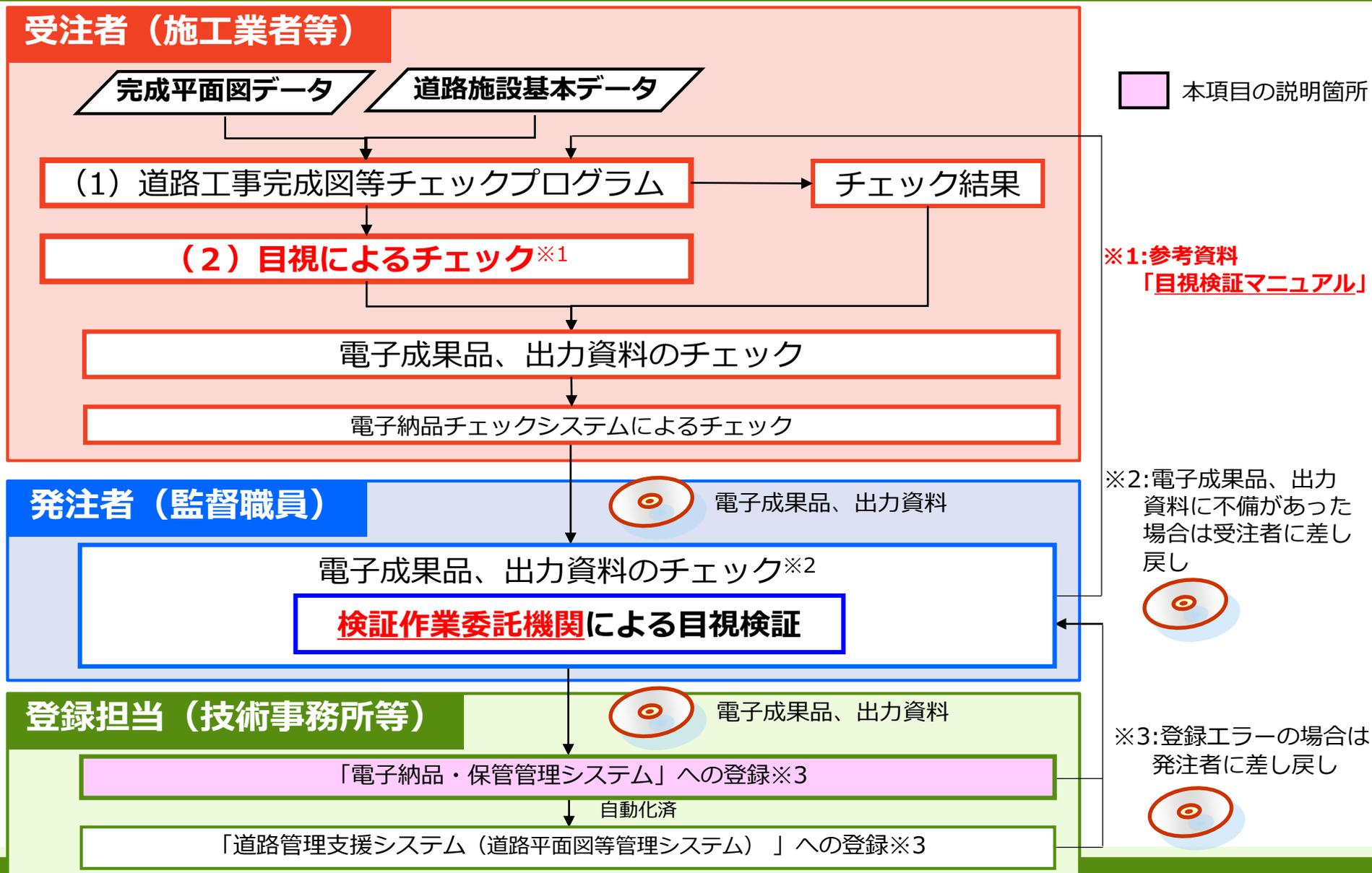
③ 完成平面図



④ 完成縦断面図



6. 「電子納品・保管管理システム」への登録

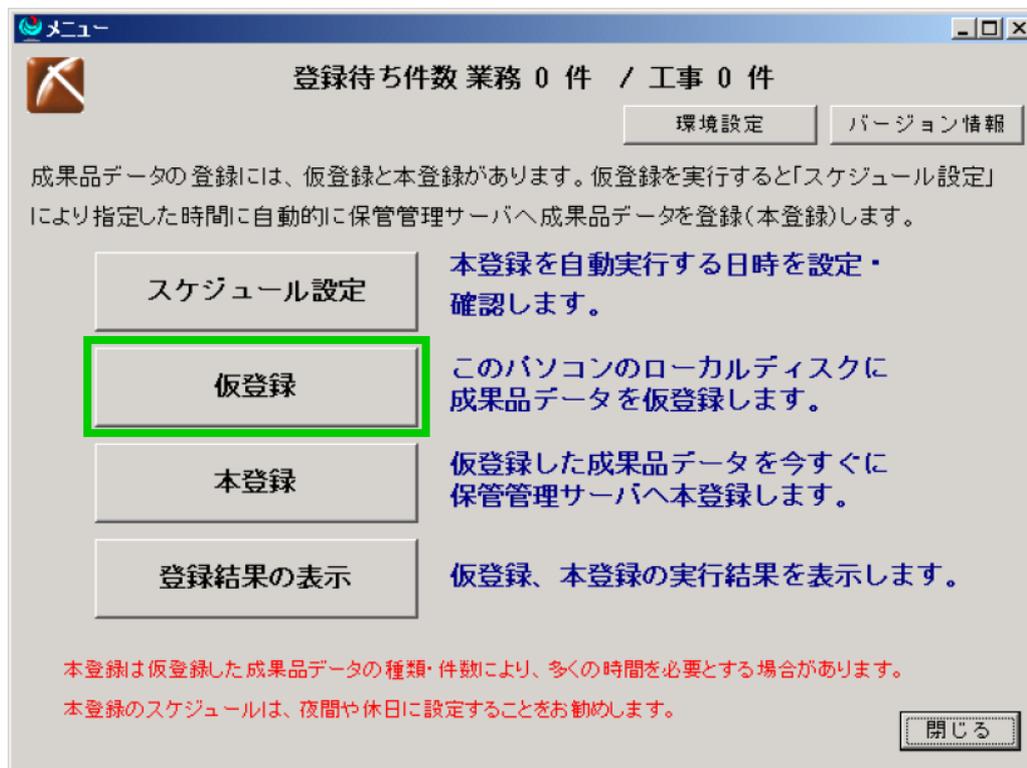


6. 「電子納品・保管管理システム」への登録

登録担当（技術事務所等）の皆様

【電子納品・保管管理システム 登録サブシステム
利用マニュアル P.9】

（1）仮登録



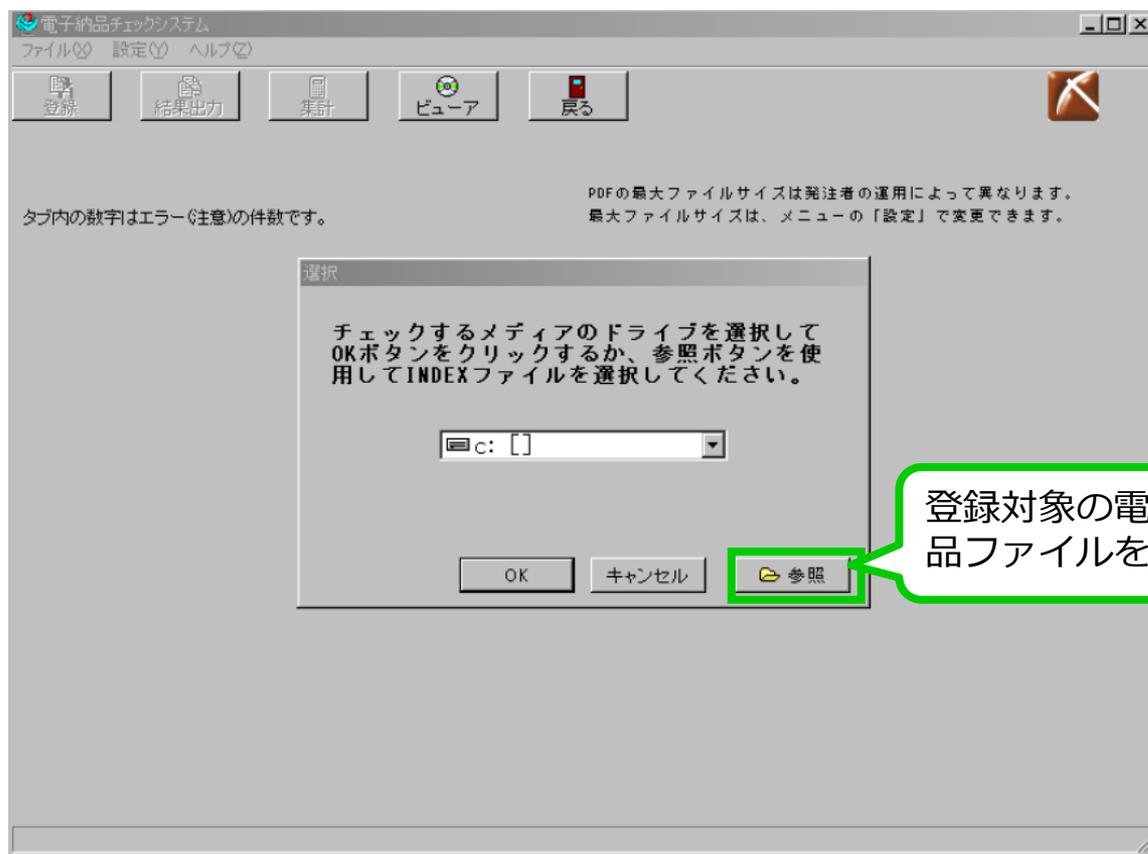
6. 「電子納品・保管管理システム」への登録

登録担当（技術事務所等）の皆様

【電子納品・保管管理システム 登録サブシステム
利用マニュアル P.9】

（1）仮登録

① 登録対象ファイルの選択



6. 「電子納品・保管管理システム」への登録

登録担当（技術事務所等）の皆様

【電子納品・保管管理システム 登録サブシステム
利用マニュアル P10】

（1）仮登録

② 担当者・保管管理場所情報の記入

担当者・保管場所情報の記入

件名 * ○○川流域総合治水計画業務 登録日 2005/09/17

担当者

業務担当課 * ... 備考

業務担当係 * ...

登録担当者 * 管理者 ...

電子媒体保管場所 (正)

事務所名 * ...

保存場所 * ...

電子媒体保管場所 (副)

事務所名 * ...

保存場所 * ...

* は必須項目

戻る 追加情報 行政文書 保存

業務および登録担当者情報を入力

電子媒体保管場所 (正) 情報を入力

電子媒体保管場所 (副) 情報を入力

仮登録の実行

6. 「電子納品・保管管理システム」への登録

登録担当（技術事務所等）の皆様

【電子納品・保管管理システム 登録サブシステム
利用マニュアル P13】

(1) 仮登録

③ 登録担当者メールアドレスの入力

⇒仮登録した電子納品データに道路工事完成図等データが含まれている場合

メールアドレスの入力

メールアドレスを入力してください。

登録担当者アドレス1 ...

登録担当者アドレス2 ...

登録担当者アドレス3 ...

登録担当者アドレス4 ...

(登録担当者アドレス1は必ず入力してください。)

OK キャンセル

道路工事完成図等データは自動的に「道路管理支援システム（道路平面図等管理システム）」へ送信される。道路管理支援システム（道路平面図等管理システム）からの各種通知メール（エラー検出、登録完了等）を受信する担当者のメールアドレス※を入力する。

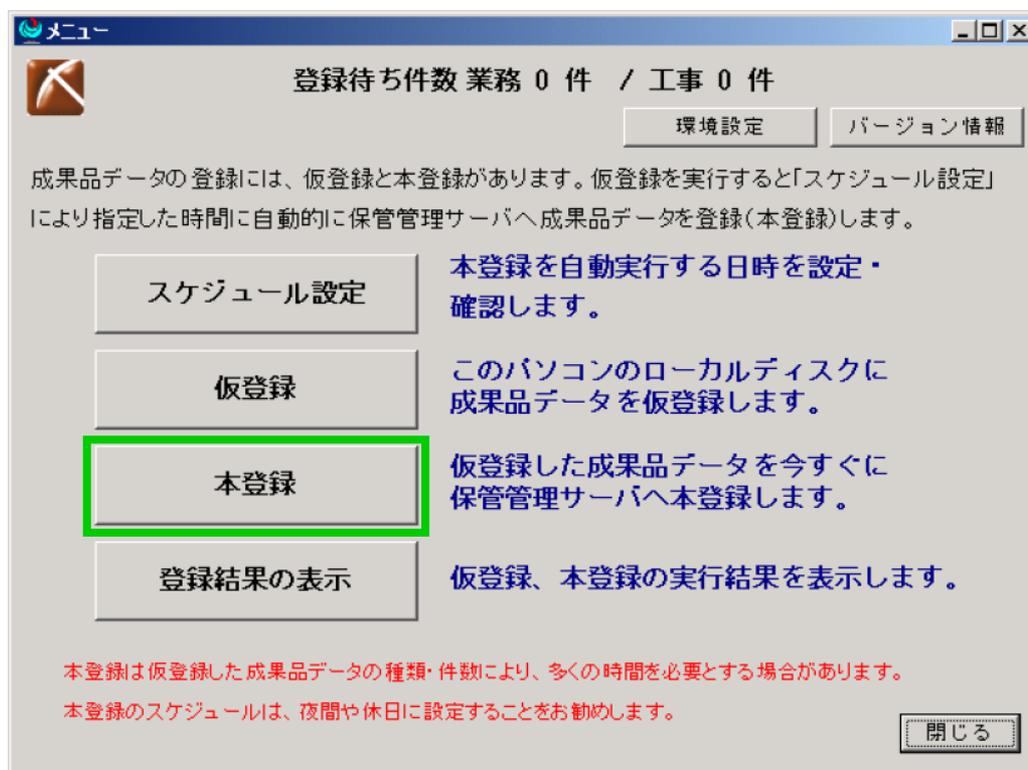
※登録担当者は、事前に「道路管理支援システム（道路平面図等管理システム）へのユーザ登録」が必要です。
ユーザ登録ページは、下記の質問フォームまでお問合せ下さい
<http://www.nilim-cdrw.jp/mailform/helpdesk/contact.php>

6. 「電子納品・保管管理システム」への登録

登録担当（技術事務所等）の皆様

【電子納品・保管管理システム 登録サブシステム
利用マニュアル P16】

（1）本登録



6. 「電子納品・保管管理システム」への登録

登録担当（技術事務所等）の皆様

【電子納品・保管管理システム 登録サブシステム
利用マニュアル P16】

(2) 本登録

① 登録状況の確認

登録状況

登録中

全体 (1 / 2)

成果品

仮登録されている電子納品データをシステムへ本登録する。複数のデータを仮登録した場合は、一括で本登録が実行される。

6. 「電子納品・保管管理システム」への登録

登録担当（技術事務所等）の皆様

【電子納品・保管管理システム 登録サブシステム
利用マニュアル P17】

(2) 本登録

② 登録結果の確認

登録結果の表示

種類	件名	状態	仮登録日	本登録日	上書き
業務	〇〇川流域総合治水計画業務	新規登録済み	2005/03/26 14:16:02	2005/03/26 15:49:49	

本登録完了後、
登録結果を表示

登録済みデータの削除 データの削除 リストで選択したデータを削除します。 エラー表示

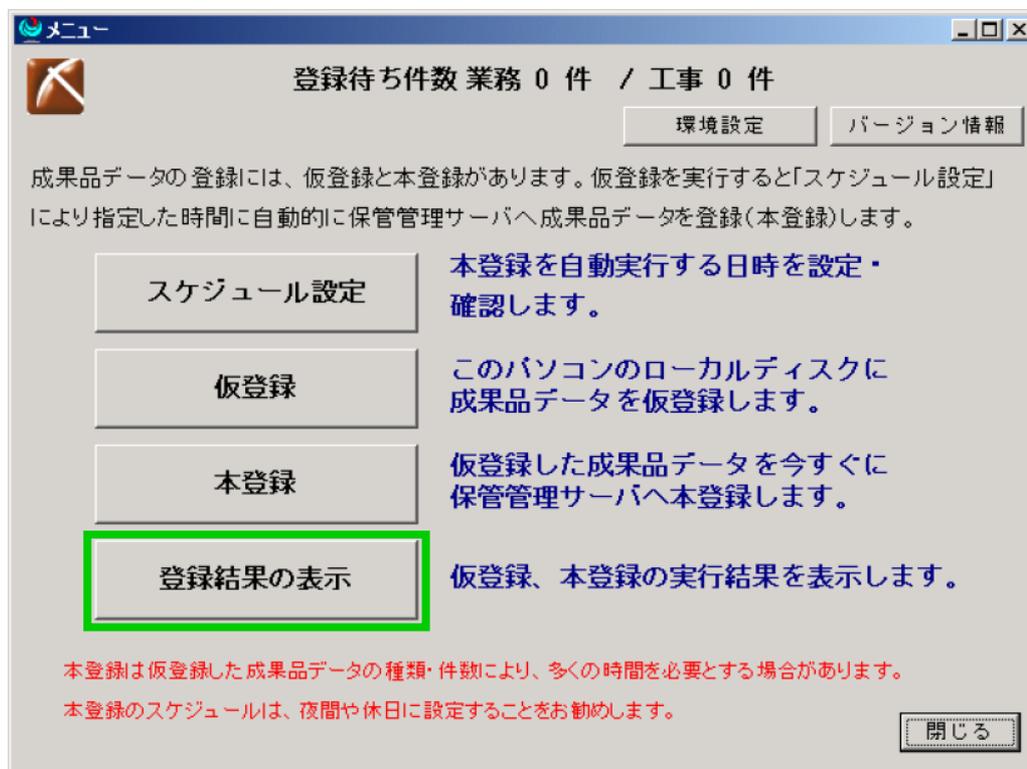
登録待ち件数 (業務 0 件 / 工事 0 件) 閉じる

6. 「電子納品・保管管理システム」への登録

登録担当（技術事務所等）の皆様

【電子納品・保管管理システム 登録サブシステム
利用マニュアル P18】

(3) 登録結果の表示



6. 「電子納品・保管管理システム」への登録

登録担当（技術事務所等）の皆様

【電子納品・保管管理システム 登録サブシステム
利用マニュアル P18】

(3) 登録結果の表示

⇒過去に実行した仮登録および本登録の結果を確認

登録結果の表示					
種類	件名	状態	仮登録日	本登録日	上書き
業務	○○川流域総合治水計画業務	新規登録済み	2005/03/26 14:16:02	2005/03/26 15:49:49	
業務	××川流域総合治水計画業務	上書き登録済み	2005/03/26 16:17:50	2005/03/26 16:23:09	

仮登録、本登録
の結果を表示

登録済みデータの削除

データの削除

リストで選択したデータを削除します。

エラー表示

登録待ち件数 (業務 0 件 / 工事 0 件)

閉じる

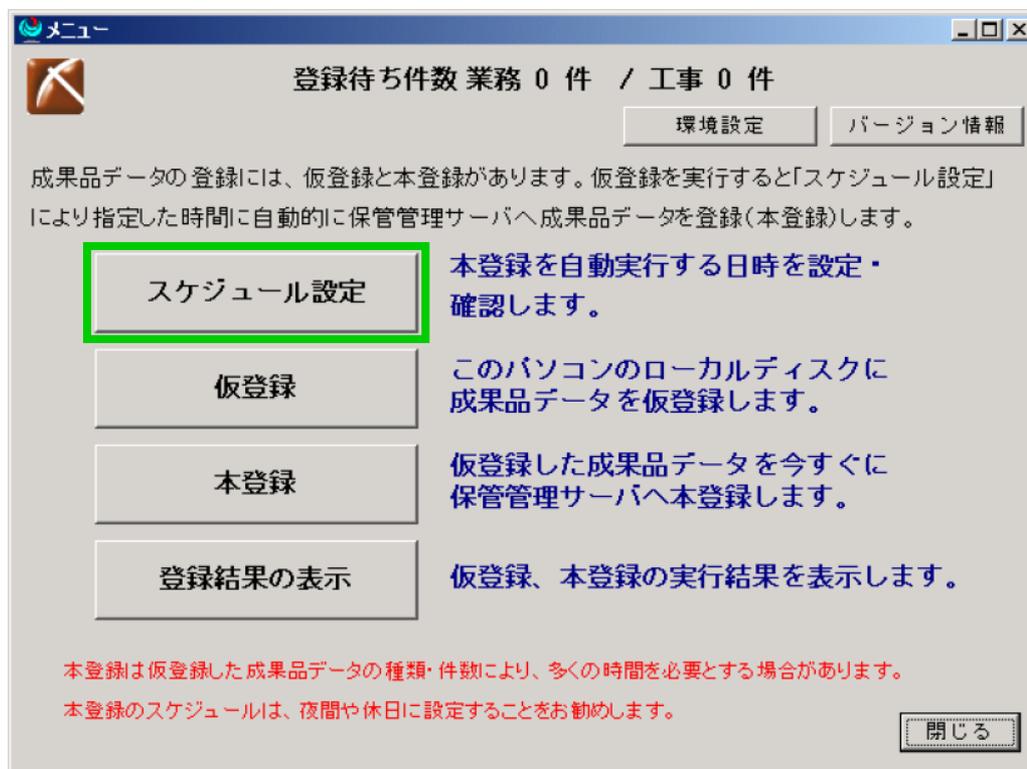
6. 「電子納品・保管管理システム」への登録

登録担当（技術事務所等）の皆様

【電子納品・保管管理システム 登録サブシステム
利用マニュアル P20】

（４）スケジュール設定

◆運用開始時に実施



6. 「電子納品・保管管理システム」への登録

登録担当（技術事務所等）の皆様

【電子納品・保管管理システム 登録サブシステム
利用マニュアル P21】

（４）スケジュール設定

⇒本登録の自動実行日時を設定・確認

スケジュール

実行単位 開始時刻

日毎 00 : 00

日毎の設定

削除 OK キャンセル

スケジュール

実行単位 開始時刻

週毎 00 : 00

週毎の設定

一括登録の実行スケジュール（週毎）

毎週

月 金

火 土 曜日に実行

水 日

木

削除 OK キャンセル

スケジュール

実行単位 開始時刻

月毎 00 : 00

月毎の設定

一括登録の実行スケジュール（月毎）

毎月 01 日に実行

削除 OK キャンセル

6. 「電子納品・保管管理システム」への登録

登録担当（技術事務所等）の皆様

【電子納品・保管管理システム 登録サブシステム
利用マニュアル P21】

（5）道路管理支援システム（道路平面図等管理システム）ユーザ登録

⇒登録担当者変更時に実施本登録の自動実行日時を設定・確認

登録担当者は、必ず事前に

「道路管理支援システム（道路平面図等管理システム）へのユーザ登録」
を行ってください。

ユーザ登録せずに登録作業を実施した場合、

道路管理支援システム（道路平面図等管理システム）からの各種通知メール
（チェック結果、登録完了等）が届きませんのでご注意ください。

ユーザ登録ページは、下記の質問フォームまでお問合せ下さい

<http://www.nilim-cdrw.jp/mailform/helpdesk/contact.php>

ユーザ登録

登録するユーザのメールアドレスと名前を入力してください。

メールアドレス

名前 (姓) (名)

所属を選択して下さい。

地方整備局 事務所

登録担当者の
情報を入力

- ・メールアドレス
- ・氏名
- ・所属